

浄土真宗本願寺派 西光寺寺報

「年忌法要を厳修いたします」

慈光照護のもと、門信徒の皆さまにはますますご清祥にお念仏ご相続のことと慶賀に存じあげます。

前住職七回忌
前々住職五十回忌
年忌法要

並 報恩講

十月十六日 年忌法要 朝十一時〜
報恩講 昼一時半〜
法話 福井市教應寺 奥田 順誓師

右のように、五月より延期しておりました年忌法要を、報恩講と一緒に勤めさせていただくことになりました。コロナ禍の中、なんとかお勤めできることを喜ばせていただきましたと思います。どうぞお誘い合わせの上お参りください。平日のため、お参りできないご門徒さまもいらつしやることと存じますが、どうかお許しいただきました

いと思えます。なお、西光寺としては感染拡大予防策として、本堂出入り口での手指消毒剤の設置はいたしますが、お参りのみなさまにはどうぞ左記の点にご協力をお願いいたします。

- ・マスクを着用してお参りください。
- ・熱のある方はお参りを遠慮ください。

なお、当日のおおよその予定としては

- ・十一時〜年忌法要
- ・十二時〜お齋とき（お弁当）
お勤めと法話（約一時間）
- ・一時半〜報恩講
お勤めと法話（約一時間）

を考えております。午後の報恩講はなるべく準備ができしだい始めさせていただきますと思っております。阪北組でも報恩講に関してアンケートをとった結果、お座の数を減らす、日数を減らす、ご法中の出勤を遠慮して内勤めで行うお寺が結構あります。西光寺では年忌法要もお勤めするのでご法中にはご出勤をお願いいたしました。報恩講のお座は十六日の午後的一座のみとさせていただきます。コロナが終息すれば、来年は昨年までと同様の日程でお勤めさせていただきますと思います。なお、今年度より行事鐘ぎょうじしょう（法要の前にお寺の梵鐘ぼんしょうを撞くこと）を撞く時刻を法要の30分前（これまでは一時間前でした）に変更させていただきます。ご近所のみな

まはお気をつけください。そしてこれは任職が怠惰なので実現しないと困るので書いておきますが、法要のときに前住職と前々住職の写真などのスライドショーを上映したいと思っております。せっかく大きなテレビをいただいたのでそこで上映いたします。懐かしくご覧いただければ有り難いです。つきましては、門信徒のみなさまには年忌法要&報恩講のお蟬燭代せみろうそくをよろしくお願い申し上げます。ご門徒さまからのご懇志こんしを頂戴して法要を勤めさせていただきます。お参りいたします。



母と前住職の方を教えてください。石川県35年頃ご存じの方を教えてください。昭和昭場所さ

ところで、年忌法要はなぜするのでしょうか。年忌法要をしないとお寺の収入がなくなるから？しないとバチが当たるから？ご先祖から恨まれるから？今回、来年が年忌法要になるご門徒さまにはご案内を入れております。毎年そのようにご案内を入れておりますが、実は案内をしていないお寺もたくさんあります。寺報を出していないお寺もあります。そういうお寺のご門徒

さまは、ご自分で「今年は年忌法要の年だ」と計算してお寺に連絡をされているのでしょうか。詳しいことはわかりません。西光寺でもご案内をしています。年忌法要をお勤めするご家庭は、ご案内をした半分強……といったところかと思えます。特に今年はコロナ禍で年忌法要を取りやめられたご門徒さまが多いです。また、法要はされても、ご家族だけで行われることも増えてきました。何事も簡素化の世の中ですが、本来は有縁の方々をお呼びして、亡き人を偲び、亡き人を縁に集まり語り合い、自分のいのちの行く末について改めて考えさせていただく大切な機会だと思えます。年忌法要をやらなくてもバチは当たります。阿弥陀如来はそんなことでバチを当てるような仏さまではありません。仏教？仏さま？そんなもん必要ないと逃げているつもりのお私であっても、実はもうすでに阿弥陀如来の御手にしっかりと抱き扱われていたのです。私たち真宗門徒はそのことをいつでも心に留めておきたいものです。

しかし、八百年前に一部の人のためであった仏教を私たちすべての人のものとして、南無阿弥陀仏ひとつで救われていく浄土真宗を選び取ってくださったからこそ、私たちは現代においてお念仏に遇えて今もお育ていただいているのです。今年はその親鸞聖人の七百五十九回忌にあたります。報恩講は親鸞聖人の年忌法要なのです。報恩講がどうでもいいなら、浄土真宗もどうでもいいということになります。これまでやってきたからしかたなくやるのであれば、お勤めいただきなくても結構かと思えます。今回の寺報には、ご門徒さまにはご家庭での報恩講のご案内も同封してあります。今年のはがきでの返信はいただきませんので、報恩講をお勤めされるご家庭は任職までご連絡ください。

「護持会費の納入について」

ご門徒のみなさまには、この寺報に護持会費のお願いを同封してあります。今年春にはお願いをしておりません。コロナ禍の中ご無理申し上げますが、よろしくお願い申し上げます。私（任職）が会計をさせていただくようになってから今年で九年目になりますが、その間十七名のご門徒さまが亡くなったたり音信不通になつて減少しております。今年護持会費をお願いするご門徒さまは六十名（県外のご門徒さま七名を含む）。九年前で実に二割以上のご門徒さまが減っています。これは事実としてご門徒さまに知っていただきたいと思います。

「自転車をいただきました」

一昨年テレビをいただいたご門徒のTさまから今度は自転車をいただきました。西光寺の自転車は数年前に廃車になり、どこに行っても車で怠惰な生活を送っていました。久しぶりの二輪車生活を楽しんでおります。有り難うございました。



「LINEのアカウント復活」

このたび阪北組のお寺どうしの連絡にどうしても必要になりましたので、ずつと使っていなかったライン（LINE）のアカウントを復活させました。これまでSMSで別料金一通70文字3円でメッセージをくださったついでにみなさまには、これでパケット料金内で長文でも写真などのメディアでも送れます。よろしかったら登録してください。



iPhoneの方はこれまで通りメッセージでお願いします。

それでは年忌&報恩講にて！！

住職携帯 090-8967-7902
 メール soichiro4989@gmail.com
 ブログ 西光寺で最高時！